

令和 7 年 度 (2 0 2 5 年 度)

生 徒 募 集 要 項

【後期 (一般) 選抜】



熊本県立小川工業高等学校

〒869-0631
熊本県宇城市小川町北新田770番地

TEL (0964) 43-1151
FAX (0964) 43-4970

ホームページ <https://sh.higo.ed.jp/ogawa-th/>

1 実施学科及び募集人員

- (1) 機械科・建築科・土木科・設備工業科・情報電子科
- (2) 各学科とも募集定員40人から前期(特色)選抜の合格内定者数を減じた数とする。

2 出願資格

- 入学を志願できる者は、本県の前期(特色)選抜又は中高一貫教育(連携型)に係る入学者選抜に合格した者以外の者であるとともに、次の(1)から(3)のいずれかに該当する者とする。
- (1) 中学校(義務教育学校及び特別支援学校中学部を含む。)を卒業した者又は令和7年(2025年)3月に卒業見込みの者
 - (2) 中等教育学校の前期課程を修了した者又は令和7年(2025年)3月に修了見込みの者
 - (3) 学校教育法施行規則第95条の各号のいずれかに該当し、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

3 通学区域等

- (1) 通学区域は、県下全域とする。
- (2) 通学区域外となる県外からの出願者に入学を許可し得る数は、募集人員の5パーセント以内とする。

4 出願期間

- (1) 出願期間は、**令和7年(2025年)2月12日(水)から2月17日(月)までの間、毎日午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。**ただし、土曜日及び日曜日は除く。なお、郵送による出願の場合は、2月16日(日)までの消印のあるものに限り受け付ける。
- (2) 県外からの出願においても出願期間は(1)に示すとおりであるが、転勤等やむを得ない事情によってこの期間に出願できなかった場合には、入学式当日までに本校の学区内に保護者とともに確実に転居し、入学後も通学区域内から通学することが確認できることを条件に、特例として令和7年(2025年)2月21日(金)から2月28日(金)午後4時まで受け付ける。ただし、土曜日、日曜日、国民の祝日及び振替休日は除く。なお、この場合、やむを得ない事情のため令和7年(2025年)2月17日(月)までに提出できなかったことを証明する書類を添付すること。

5 出願手続等

- (1) 出願者による手続
出願者は、次のア～エの書類等を出身中学校長を経由して本校校長に提出する。
 - ア 入学願(本校所定のもの)
 - イ 受検票(様式3)
 - ウ 写真票(様式4)
 - エ 入学者選抜手数料納付証明書貼付台紙(様式5)
入学者選抜手数料は、2,200円とする。指定の納付書により、令和7年(2025年)1月25日(土)から2月17日(月)正午までに指定されたコンビニエンスストアで納付後、入学者選抜手数料納付証明書を様式5に貼付する。いったん納付した入学者選抜手数料は、理由のいかんを問わず返付しない。なお、留意事項については、納付書裏面を参照すること。
 - オ 自己申告書(様式6、提出を希望する者)
 - (ア) 出願者のうち、欠席日数が1年間で30日以上の方については、自己申告書を提出することができる。ただし、30日未満の日数であっても希望する者は提出することができる。
 - (イ) 自己申告書は、出願者本人が記入する。
 - (ウ) 自己申告書は、本人の氏名、郵便番号、住所を記入した返信用封筒(定形。切手は不要。)を同封の上、厳封した後、出身中学校長に提出する。なお、提出する封筒には、中学校名、氏名を記入しておくこと。また、いずれの封筒も出願者が準備すること。
 - (エ) 出身中学校長は、自己申告書が提出された場合、これを入学願、調査書等とともに、本校校長に提出しなければならない。

- カ 海外帰国生徒等の特別措置適用申請書（様式25、提出を希望する者）
海外帰国生徒等の特別措置の適用を受けようとする者は、特別措置適用申請書を添付しなければならない。
- キ 県外公立高等学校入学志願についての証明書（様式24）
県外中学校出身者で本校に出願する者は、県外公立高等学校入学志願についての証明書を添付しなければならない。
- ク 郵送による個人情報の提供希望願（様式26）及び返信用封筒（希望者のみ）（※4ページの10を参照のこと。）

(2) 中学校長による手続

出身中学校長は、出願者から提出された上記(1)のア～クのほか、次の書類を、**令和7年(2025年)2月21日(金)から2月26日(水)まで**に本校校長に提出する。受付時間は、午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。ただし、土曜日、日曜日、国民の祝日及び振替休日は除く。また、前期(特色)選抜で本校に出願し、再び本校に出願する場合は、提出を省略するものとする。

ア 調査書(様式7)

イ 成績一覧表(様式8)

出願者の属する学年全員の成績一覧表を令和6年(2024年)12月31日(火)現在で作成し、令和7年(2025年)1月7日(火)から1月10日(金)までに、当該教育事務所長の(ただし、熊本市立中学校、山鹿市立中学校及び国・県・私立中学校の校長は、熊本県教育庁県立学校教育局高校教育課長の)証明を受けたもの。

(3) 郵送による出願の場合

出願書類を郵送する場合は、必要書類のほか、返信用封筒(長形3号)を同封すること。返信用封筒には、中学校の郵便番号、住所、校長氏名を記入し、返信用切手460円分(郵送料110円分及び簡易書留の料金350円分)を貼ること。

(4) 出願の制限

ア 出願は、1校限りとする。いったん入学願を提出した後は、(5)の「出願変更」及び(6)の「出願取消し」の場合を除き、どのような変更(出願期間内に、ある高等学校への出願を取り下げて、別の高等学校に出願することも含む。)も認めない。

イ 志望学科欄は、第1志望から第3志望まで記入すること。

第2志望については、志望する学科名を記入し、志望しない場合は「なし」を記入すること。第3志望については、志望する学科名を記入し、志望しない場合は「なし」を、どの学科でもよい場合は「全」を記入すること。

ウ いかなる場合も、第2志望、第3志望の欄を空欄としないこと。

(5) 出願変更

ア 出願した高等学校、課程、学科・コースを変更したい者は、1回に限り変更することができる。

イ 出願変更期間は、令和7年(2025年)2月18日(火)から2月20日(木)までとし、この期間にウの出願変更の手続をすべて完了するものとする。受付時間は、午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。なお、郵送による出願変更は受け付けない。

ウ 出願変更の手続は、次のとおりとする。

(ア) 異なる高等学校に出願変更する場合

a 出願変更したい者は、出身中学校長を経て、出願した高等学校長に、「出願変更願(甲)」(様式14:白色)、「出願変更願(乙)」(様式15:水色)と先に交付された受検票を提出し、所定の欄に証明を受けた「出願変更願(乙)」と先に提出した入学願、写真票を受け取る。(自己申告書を提出した場合は、自己申告書も受け取る。「出願変更願(甲)」及び受検票は、出願変更前の高等学校で保管する。)

b 受け取った「出願変更願(乙)」に、新たに作成した入学願、受検票、写真票を添付し、出身中学校長を経て、出願変更先の高等学校長に提出し、受検票の交付を受ける。(自己申告書は新たに作成し、出願変更先の高等学校長にも提出できる。)

(イ) 本校の異なる学科に出願変更する場合(第2志望、第3志望の変更も含む)

出願変更したい者は、出身中学校長を経て、本校校長に、「出願変更願(甲)」と先に交付された受検票に添えて、新たに作成した入学願、受検票、写真票を提出し、先に提出した入学願、写真票を受け取るとともに、受検票の交付を受ける。

エ 入学者選抜手数料

次の場合は、納付する必要がある。

(ア) 熊本市立高等学校から本校へ出願変更の場合は、全額を納付する。

(イ) 県立高等学校定時制課程から本校へ出願変更の場合は、差額1,250円を納付する。

(6) 出願取消し（出願を取り消した後、どの高等学校へも出願をしない場合をいう。）

出願取消しの場合は、**令和7年（2025年）2月21日（金）から3月3日（月）午後4時まで**に、本人、保護者及び出身中学校長連署の上、文書で本校校長に届け出なければならない。ただし、土曜日、日曜日、国民の祝日及び振替休日は除く。

6 学力検査

(1) 検査日および検査場 **令和7年（2025年）3月4日（火）及び5日（水）の両日**、本校で実施する。

(2) 学力検査時間割

第1日 3月4日（火） 集合時刻：午前9時20分 集合場所：本校体育館

| | 教科 | 開始時刻 | 終了時刻 | 検査時間（分） |
|------|----------------------|-------|-------|---------|
| 第1時限 | 国語 | 10:00 | 10:50 | 50 |
| 休憩 | | | | |
| 第2時限 | 理科 | 11:10 | 12:00 | 50 |
| 休憩 | | | | |
| 第3時限 | 英語 (リスニングテストを含む。) | 13:10 | 14:00 | 50 |

第2日 3月5日（水） 集合時刻：午前9時20分 集合場所：本校体育館

| | 教科 | 開始時刻 | 終了時刻 | 検査時間（分） |
|------|----|-------|-------|---------|
| 第1時限 | 社会 | 10:00 | 10:50 | 50 |
| 休憩 | | | | |
| 第2時限 | 数学 | 11:10 | 12:00 | 50 |

(3) 受検者の携帯品

受検者は、受検票、筆記用具、消しゴム、定規、コンパス、上履き、下足袋、弁当（第1日のみ）を持参すること。ただし、三角定規、分度器付き定規、分度器付きコンパス、分度器、下敷き、電卓、計算機能・辞書機能・地図表示機能を持つ時計、移動通信機器（携帯電話等）、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）等、検査上公正を欠くものの検査場への持ち込みは許さない。

7 選抜の手順

選抜は、次の手順による。

(1) 各受検者について、学力検査を行った5教科（国語、社会、数学、理科、英語）の検査得点を合計し、合計点の高い順に順位をつける。

(2) 調査書の評定については、次のア～ウの手順で総計点を算出し、総計点の高い順に順位をつける。

ア 学力検査を行う5教科（国語、社会、数学、理科、英語）については、教科ごとに、第1学年及び第2学年の評定に、第3学年の評定を2倍したものを加えて合計し、さらに、その合計点を、学力検査の得点を用いて補正する。

イ 学力検査を行わない4教科（音楽、美術、保健体育、技術・家庭）については、教科ごとに、第1学年及び第2学年の評定に、第3学年の評定を2倍したものを加えて合計する。

ウ アで補正した5教科の合計点に、イの4教科の合計点を加えて総計点を算出する。

(3) 受検者の中で、(1)の学力検査の順位、(2)の評定の順位が、ともに募集人員以内にある者を対象に、第1選考として、その中から合格者を決定する。

(4) 第1選考での合格者数が募集人員に満たない場合、学力検査の合計点を選抜の主たる資料とし、第1選考で使用した評定の総計点を参考として第1選考の合格者以外の者の中から残りの合格者を決定する。

8 合格者の発表

- (1) **令和7年(2025年)3月12日(水)**に受検番号で発表する。発表の方法については、本校における掲示の発表は行わず、特設Webページで発表する。詳細については、県教育委員会のホームページに掲載する。電話による問い合わせには応じない。また、本人への通知はしない。
- (2) 合格者は、合格者発表翌日の**令和7年(2025年)3月13日(木)午前9時から正午まで**に、本校体育館において、制服、体育服、実習服等の採寸および教材等の注文をすること。
※ 当日は制服、実習服の採寸や教材の注文等を行うので、必ず来校すること。その際、保護者同伴で来校すること。なお、上記の時間帯に採寸できない場合は、各自で各業者に行くこと。業者の連絡先等については、追って通知する。
※ 体育館内は、スリッパの使用を御遠慮ください。体育館シューズを御利用ください。また、下足袋を御持参ください。

9 不合格者の取扱い

不合格者の中で自己申告書を提出した者については、その自己申告書を出願者本人宛て、親展便にて返却する。

10 郵送による個人情報提供

出願者の希望があれば、次のとおり、郵送による個人情報の提供を受けることができる。

- (1) 提供する個人情報
令和7年度(2025年度)熊本県立高等学校入学者選抜の後期(一般)選抜における学力検査の教科別得点及び合計得点
- (2) 提供を希望できる者
上記(1)の学力検査の出願者本人
- (3) 提供する期日等
令和7年(2025年)3月25日(火)から3月27日(木)までの間に、本校から本人宛て簡易書留にて発送する。
- (4) 提供を希望する際の手続等
ア 個人情報の提供を希望する出願者は、提供希望願(様式26)及び返信用封筒(長形3号)を、入学願とともに本校校長に提出すること。なお、返信用封筒には、出願者本人の郵便番号、住所、氏名を記入し、返信用切手460円分(郵送料110円分及び簡易書留の料金350円分)を貼ること。
イ 出願変更をする場合は、出願者は、先に提出した高等学校長から、提供希望願及び返信用封筒を受け取り、新たに出願変更する高等学校長に提出すること。
- (5) 留意事項
ア 提供希望願(様式26)の用紙は、中学校において作成すること。
イ 出身中学校長は、入学願及び提供希望願により、提供の希望の有無を確認すること。さらに、返信用封筒の宛名が出願者本人であり、宛先が出願者本人の住所であることを入学願により確認すること。また、切手の貼付の有無も確認すること。

11 合格者説明会

※7ページを参照のこと

12 その他

入学願、調査書及び成績一覧表等の提出書類に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であっても、その合格を取り消すことがある。

【 後期（一般）選抜の追検査 】

1 出願資格

令和7年度（2025年度）熊本県立高等学校入学者選抜の後期（一般）選抜に出願し、病気その他やむを得ない事情により、後期（一般）選抜の学力検査（以下、「本検査」という。）を受検することができなかった者で、その理由が出身中学校長によって証明された者。

2 受検できる高等学校及び学科等

受検できる高等学校及び学科は、後期（一般）選抜に出願した本校の同一の学科とする。

3 募集人員

若干名（本検査においてすでに募集定員を満たしている場合、本検査の受検者とは別に募集定員を超えて入学を許可することができる。）

4 申請期間及び手続等

希望者は、**令和7年（2025年）3月4日（火）から3月7日（金）**までの間、出身中学校長を経由して、本校校長に、追検査受検願（様式16）を提出すること。受付時間は、**毎日午前9時から午後4時まで**とする。本校校長は、出身中学校長へ3月10日（月）午後4時までに追検査承認の可否を伝える。また、出身中学校長は、当該生徒にも速やかに追検査承認の可否を伝えること。なお、本校校長から追検査の受検が承認された者のみ追検査を受検することができる。

5 学力検査

(1) 検査日および検査場

令和7年（2025年）3月13日（木）、本校で実施する。

(2) 検査教科

検査教科は、国語、数学及び英語の3教科とする。なお、英語の検査においてリスニングテストは実施しない。

(3) 学力検査時間割

3月13日（木） 集合時刻：午前9時00分 集合場所：校内検査室

| | 教科 | 開始時刻 | 終了時刻 | 検査時間（分） |
|------|----|-------|-------|---------|
| 第1時限 | 国語 | 9：30 | 10：20 | 50 |
| 休憩 | | | | |
| 第2時限 | 数学 | 10：40 | 11：30 | 50 |
| 休憩 | | | | |
| 第3時限 | 英語 | 11：50 | 12：40 | 50 |

(4) 受検者の携帯品

本検査に準じる。

6 選抜の手順

選抜は、次の手順による。

(1) 各受検者について、学力検査を行った3教科（国語、数学、英語）の検査得点を合計し、合計点の高い順に順位をつける。

(2) 調査書の評定については、次のア～ウの手順で総計点を算出し、総計点の高い順に順位をつける。

ア 学力検査を行う3教科（国語、数学、英語）については、教科ごとに、第1学年及び第2学年の評定に、第3学年の評定を2倍したものを加えて合計し、さらに、その合計点を、学力検査の得点を用いて補正する。

イ 学力検査を行わない6教科（社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭）については、教科ごとに、第1学年及び第2学年の評定に、第3学年の評定を2倍したものを加えて合計する。

ウ アで補正した3教科の合計点に、イの6教科の合計点を加えて総計点を算出する。

(3) 受検者の中で、(1)の学力検査の順位、(2)の評定の順位が、ともに募集人員以内にある者を対象に、第1選考として、その中から合格者を決定する。

- (4) 第1選考での合格者数が募集人員に満たない場合、学力検査の合計点を選抜の主たる資料とし、第1選考で使用した評定の総計点を参考として第1選考の合格者以外の者の中から残りの合格者を決定する。

7 合格者の発表

- (1) 発表の日は、**令和7年(2025年)3月17日(月)**とする。
(2) 追検査の選抜結果については、郵送で**令和7年(2025年)3月17日(月)**に、対象者に通知(様式17)するとともに、出身中学校長に通知(様式18)し、発表に代える。

8 不合格者の取扱い

不合格者の中で自己申告書を提出した者については、その自己申告書を出願者本人宛て、親展便にて返却する。

9 合格者説明会

※7ページを参照のこと

10 その他

入学願、調査書及び成績一覧表等の提出書類に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であっても、その合格を取り消すことがある。

【 二 次 募 集 】

1 実施学科及び募集人員

- (1) 合格者数が募集定員に満たない学科について、二次募集を実施する。
(2) 各学科とも募集定員40人から、前期(特色)選抜及び後期(一般)選抜の合格者数を減じた数とする。

2 出願資格

二次募集を出願することができる者は、令和7年度(2025年度)熊本県公立高等学校入学選抜の後期(一般)選抜における学力検査を受検した者(定時制課程における成人特別措置による受検者を除く。)で、出願時において、本県の公立高等学校に合格していない者とする。ただし、後期(一般)選抜で受検した本校の第1志望学科に出願することはできない。

3 出願期間

出願期間は、**令和7年(2025年)3月13日(木)から3月18日(火)までの間、毎日午前9時から午後4時まで**とする。ただし、土曜日及び日曜日を除く。なお、郵送により出願する場合は、出願者の住所、氏名を記入し、110円切手を貼った返信用封筒(定形)を同封の上、3月18日(火)までの消印となるよう投函すること。

4 出願手続等

- (1) 二次募集の志願者は、入学願(二次募集)(様式19)及び指定の納付書により、令和7年(2025年)3月13日(木)から3月18日(火)午後4時までに指定されたコンビニエンスストアにて入学者選抜手数料(2,200円)を納付し、入学者選抜手数料納付証明書を貼付した様式5を、出身中学校長を経て本校校長に提出(出願期間内に必着のこと。)し、二次募集受付票(様式20)を受領する。なお、自己申告書は希望すれば提出できる。
(2) 出願は、1学科限りとする。
(3) 出身中学校長は、当該志願者が学力検査を受検した公立高等学校の校長に、後期(一般)選抜学力検査成績証明書等送付願(様式21)を提出する。(出願期間内に必着のこと。)
(4) 上記(1)において、郵送により提出する場合には、出身中学校長及び本校校長は、次の手続をとる。
ア 出身中学校長は、本校校長宛てに入学願及び入学者選抜手数料納付証明書を貼付した様式5を3月18日(火)までの消印になるよう投函し、本校校長宛てに入学願のコピー及び入学者選抜手数料納付証明書を貼付した様式5のコピーを3月18日(火)午後4時までにファクシミリで送信すること。

イ アで、出身中学校長からのファクシミリを受け取った本校校長は、折り返し出身中学校長宛てに二次募集受付票をファクシミリで送信する。なお、志願者に受付票を送付せず、面接当日に本人であることを確認の上、直接手渡す。

ウ イで、本校校長からの二次募集受付票のファクシミリによる送信を受けた出身中学校長は、志願者に面接の日時を連絡するとともに、志願者に連絡がとれ次第、本校校長に連絡済みの電話連絡を行うこと。

- (5) 上記(3)において、郵送にて提出する場合は、出身中学校長は、当該志願者が学力検査を受検した公立高等学校の校長宛てに後期(一般)選抜学力検査成績証明書等送付願を3月18日(火)までの消印となるように投函するとともに、3月18日(火)午後4時までに、後期(一般)選抜学力検査成績証明書等送付願をファクシミリで送信すること。

5 選抜

- (1) 入学者の選抜は、調査書、学力検査の結果等を資料として、本校、学科の特色に応じて、その教育を受けるに必要な能力・適性等を判定して行う。
- (2) 二次募集出願者に対して**令和7年(2025年)3月19日(水)午後1時以降**に、本校で面接を実施する。なお、出願者は二次募集受付票を持参すること。(郵送による出願の場合を除く。)
- (3) 入学願等の提出書類に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であっても、その合格を取り消すことがある。

6 選抜結果の通知

選抜結果について、**令和7年(2025年)3月24日(月)**に出願者に郵送で通知(様式22)するとともに、出身中学校長に通知(様式23)する。
ただし、選抜結果の通知書は、出願者の出身中学校長又はその代理者に手交することができる。

7 不合格者の取扱い

不合格者の中で自己申告書を提出した者については、その自己申告書を出願者本人宛て、親展便にて返却する。

8 合格者説明会

※7ページを参照のこと

合格者説明会

- 1 合格者は、**令和7年(2025年)3月25日(火)午前9時30分までに**、保護者同伴で本校体育館に集合すること。
- 2 当日無断で欠席した者は合格を取り消すことがあるので、必ず来校すること。
- 3 教科書、計算機等の購入代金として、5万円程度を持参すること。また、筆記用具と上履きを持参すること。

※ 体育館内は、スリッパの使用を御遠慮ください。体育館シューズを御利用ください。また、下足袋を御持参ください。